

京都コーナーで
平安京を調べよう！

今回は…【京都の歴史『近世・近代篇』】

平安京遷都より、長い間都として栄え、政治・文化・情報等の中心地であった京都。今回は、近世・近代を舞台に、様々な資料を通じて見えてくる京都の歴史に関する図書を紹介します。

◆『京都1000年地図帳』

(山田 邦和、河内 将芳／監修 宝島社)

請求記号 2L/216.2/キ

古代から明治まで、地図で京都の遷り変わりを解説しており、時代ごとに変化を辿ることができます。また、年中行事や遺跡なども写真で紹介されています。



◆『豊臣秀吉と京都』

(日本史研究会／編 文理閣) 請求記号 L/216.2/ト

政治史的な視点や考古学研究など様々な角度から、豊臣政権期の聚楽第・御土居と伏見に焦点を当て、関わりを明らかにしています。



◆『明治維新と京都』

(小林 丈広／著 臨川書店) 請求記号 L/216.2/コ

明治維新によって、千年以上続いた首都の座を失い、変化してゆく京都。時代の転換期に立ちあつた人々の姿を通して維新期の京都の実像に迫ります。



◆『図説上杉本洛中洛外図屏風を見る』

(小沢 弘、川嶋 将生／著) 請求記号 L/721.4/オ

上杉家伝来の狩野永徳筆「洛中洛外図屏風」を採り上げ、精緻な描写で描かれている平安京の市街と郊外に生きる老若貴賤の風俗を、原寸に近いカラー図版で見ることができます。



この他にも、関連する図書を所蔵しています。
京都コーナーには【平安京関連図書コーナー】もあります。
貸出・閲覧や、調べもののお手伝いをご希望の方は、
中央図書館 2階・参考図書室へお越しください。

